

# 図書館だより

保存版

2018年 夏休み号  
敷島中学校 図書館

いよいよ夏休みを迎えます。夏休みは長いようですが、部活動や勉強・課題など、取り組むこともたくさんあります。限られた時間を有効に使えるように、しっかりと計画を立て、有意義な夏休みにしましょう。

夏休みの課題のひとつに「読書感想文」があります。このおたよりでは楽しんで感想文が書けるように「書き方のコツ」を裏面に掲載しました。ぜひ参考にして取り組んでください。



## 夏休み中の開館日 ～学校図書館を利用しよう！

夏休み中に11日間、開館日を設けました。部活動の帰りに寄ったり、読み終わった本を返却したり、涼しい室内で課題に取り組んだり、有効に活用してください！

★開館時間・・・午前9：00～12：00

午後1：00～4：00

★貸し出し冊数・・・1人4冊まで

①7月30日  
(月)

②7月31日  
(火)

③8月1日  
(水)

④8月3日  
(金)

⑤8月6日  
(月)

⑥8月7日  
(火)

⑦8月10日  
(金)

⑧8月20日  
(月)

⑨8月21日  
(火)午後のみ

⑩8月22日  
(水)午後のみ



## 公共図書館も利用しましょう ～マナーを守ろう！

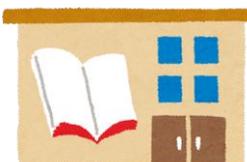
甲斐市内には、竜王・敷島・双葉と、全部で3か所に公共図書館があります。いつもは10時開館ですが、夏休み期間中(7月23日～8月26日)は9時から開館になります。「調べたいことがあるんだけど、学校の図書館の開館日ではない…」「いろいろな本を読みたい…」、そんなときは地域の図書館を利用してください。

★利用の際にはきちんとマナーを守りましょう★

大きな声で話をしない

飲食は決められた場所でしましょう

周りの利用者のことを考えよう



## 第64回 青少年読書感想文 全国コンクールについて

<対象図書> ★ 図書館にも1冊ずつあります ★

①自由読書…自由に選んだ図書。フィクション・ノンフィクションを問いません。

②課題図書…『105度』 佐藤あかね/著  
『太陽と月の大地』 コツチャ・パルス=カバ イ/著  
『千年の田んぼ』 石井里津子/著

<形式>

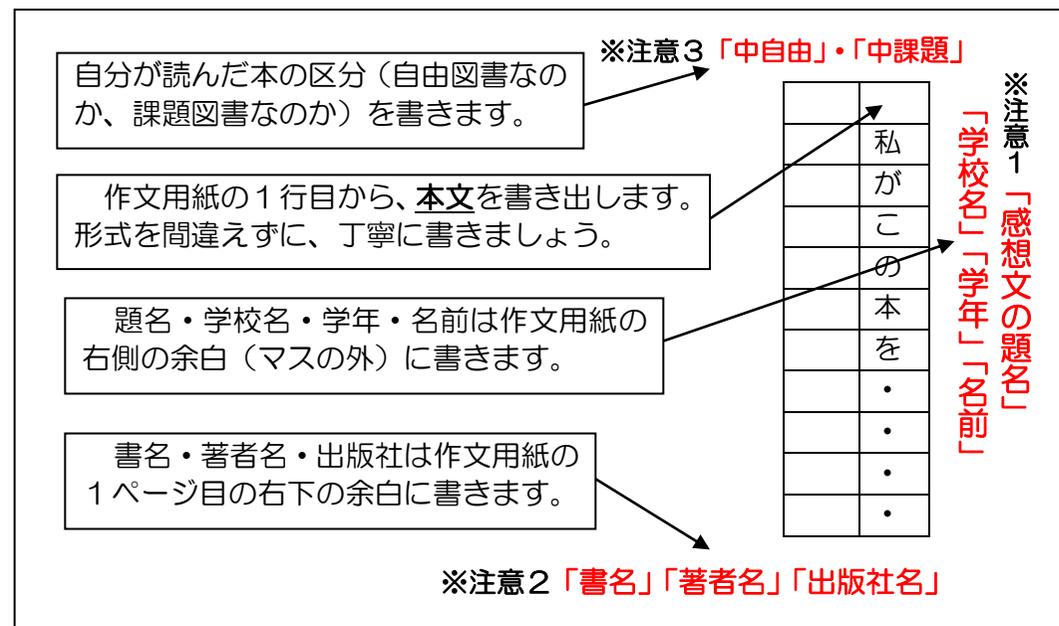
・字数は400字詰め原稿用紙5枚以内(本文2,000字以内)です。字数がオーバーしている・字数が少なすぎる場合は入賞の対象になりません。5枚目の半分くらい(1800字)が目安です。

・句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白箇所は字数として数えます。

※注意1: 1枚目の右の余白(欄外)に「感想文の題名」・「学校名」・「学年」・「氏名」を記入する。

※注意2: 1枚目の右下の余白(欄外)に「書名」・「著者名」・「出版社名」を記入する。

※注意3: 1枚目の右上の余白(欄外)に「区分」(中学生 自由図書→「中自由」・中学生 課題図書→「中課題」)を記入する。



原稿用紙の記入の仕方  
★形式を守らないと入賞の対象外になります★

## 夏休みの友 読書感想文コンクールについて

<対象図書>・・・「夏休みの友」の裏表紙に紹介文が載っています。

1年 『武器より一冊の本を下さい 少女マララ・ユスフザイの祈り』 ギャイア・マツア (金の星社)

2年 『イクバルと仲間たち』 スーザン・クークリン (小峰書店)

3年 『きみ江さん ハンセン病を生きて』 片野田 斎 (偕成社)

★ 図書館にも1冊ずつあります ★

<形式>

・400字詰め原稿用紙5枚(2,000字)以内です。

・原稿用紙の1行目に「感想文の題名」、2行目に「学校名・学年・氏名」を書き、3行目から感想文を書き始めてください。(※「青少年読書感想文全国コンクール」とは原稿用紙の使い方が異なります。注意してください。)